



香焼図書館だより

383号

令和4年6月

長崎市香焼町1070-32
TEL/095-871-1438



今月の図書館の行事

- ◆ おはなし会 6月11日(土)
午前10時30分より
絵本の読みきかせ
「香焼絵本を楽しむ会だるまちゃん」
※事前の申し込みはいりません。

「がまくんとかえるくん」50周年

小学校の国語の教科書でおなじみの名コンビ「がまくんとかえるくん」。今年は誕生50周年記念となります。

絵本作家のアーノルド・ローベルさん(1933-1987)は、アメリカ・ロサンゼルス生まれ、ニューヨーク育ちで、たくさんのすばらしい児童書を世に送り出しました。中でも、「がまくんとかえるくん」の物語は、半世紀経った今も親しまれている作品です。梅雨の季節は、ジメジメと蒸し暑く苦手な方も多いと思いますが、生き物にとっては恵の雨。がまくんとかえるくんには、大好きな時季かも。

ふたりの友情が描かれたこの作品はどの年代の方からも愛されると思います。雨の日の図書館で、ゆっくりと読書するのにおすすめの1冊です。

6月 香焼図書館カレンダー

休館日 行事開催日
開館時間 午前10:00
閉館時間 午後6:00

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

新刊・新着図書案内

この他にも5月は102冊
の新刊が入りました!



一般書	児童書	
70代で死ぬ人、80代でも元気な人	和田 秀樹	マガジンハウス
モルグ街の殺人	エルガー・アラン・ポー	KADOKAWA
夫婦で1からはじめる家庭菜園	福田 俊	ブティック社
マスカレード・ゲーム	東野 圭吾	集英社
逆転のアリバイ	香納 諒一	光文社
うまれることば、しぬことば	酒井 順子	集英社
まちのおばけずかん	斉藤 洋	講談社
ふしぎ駄菓子屋銭天堂 17	廣嶋 玲子	偕成社
ピーターラビットのおはなし	ビアトリクス・ポター	早川書房
なきむしせいとく	たじま ゆきひこ	童心社
おんぷちゃんとねこ	とよた かずひこ	ひさかたチャイルド
ゴロゴロドーンかみなりさまおっこちた	正岡 慧子	ひかりのくに

■ こちらの貸出券で市内56施設の図書室の本が利用できます。



どこで借りてどこで返してもかまいません。
(CD・DVD等は除きます)

わたしのおすすめ絵本

『どんどんどんどんまいご』

相良 敦子/文 北澤 平祐/絵
ブロンズ新社



見開きのページいっぱい、キラキラした明るい光。

初めて遊園地に行った時、世界はこんなふうに見えていたなと思いました。カラフルな回転木馬やコーヒーカップが踊り、子どもたちのワクワクした顔があふれる楽しい場面からこのお話は始まります。

もあちゃんは、お誕生日の日にママとパパと一緒に遊園地に行きます。いろいろなのりものに夢中になるうちに、ママもパパもまいごになってしまいました。でも、もあちゃんはめげません。アイスクリームやおねえさんやえきちょうさんが探してくれているあいだ、いろいろなのりものに乗って待つことにしました。途中で出会ったイルカくんのお家を探していると、いつのまにかとんでもないところへ来てしまいます…。

大きなのりものに乗って、初めて会うお友達と仲良くなって、知らない場所にとんどんどんどんどん行ってみる。それはとっても楽しいことに違いありません。

読みながら、ここ何年もどこにも出かけられなかった子どもたちのことを思いました。親子で遊園地に行って、ワクワクすることができなかった。知らない場所に行くことも、新しいお友達を作ることもできなかった。子どもが当たり前に行っていた大切な経験がすっぽり奪われてしまっていました。

もあちゃんのように思いっきり自由に遊べる日が、すぐそこまで来ているように感じます。できればママとパパがまいごにならないように一緒に冒険してね！

香焼絵本を楽しむ会だるまちゃん 森本 文香



★ 香焼絵本を楽しむ会 だるまちゃん

子どもの本を楽しみながら各地でおはなし会を開催

代表者： 島内

★ ねむの木読書会

同じ本を読み合い、個性的な合評を。2カ月に一度定例会

代表者： 時津



香焼図書館HP



図書館公式Twitter